

Mini☆Chika

since 1977

近永公民館報
「ミニちかなが」
7・8月号(2022年度)

ウクライナに想いを

6月4日、近永公民館にて木村真三さん（濁協医科大学准教授）と、ウクライナからの避難者であるルヴァン・オリガさんにお越しいただき、貴重な講演を行っていただきました。鬼北町の申し出を快諾いただき、急遽決まった講演であったにも関わらず、会場に入りきれないほどのお客様にお越しいただきました。それだけウクライナ危機についての関心度が高まっているのだと感じました。木村さんのこれまでのウクライナとの交流と、ロシアによる軍事侵攻を身をもって体験してきたオリガさんのお話は、会場にお越しいただいた皆さんの心に刺さったと思います。家族や友人と離れて暮らすことがどれだけ辛いことか。いったいいつまでこの悲惨な状況が続くのか。見守ることしかできない自分が悔しくてたまりませんでした。

直接現地に赴くことは難しくても、日本にいながらウクライナの人々に支援できることは必ずあります。以下に様々な支援について掲載いたします。「何かできないだろうか。」そう思いながら過ごされている方がおられましたら参考にさせていただけると幸いです。木村さん、オリガさん、鬼北町にお越しいただきありがとうございました。一日も早く、ウクライナに平和な日々が訪れることを願っています。



木村真三さん、ルヴァン・オリガさん



多くのお客様にお越しいただきました。

ウクライナ支援

日本国内で呼びかけている主な団体

日本赤十字社

人道危機に対する救援金
☎03-3437-7081

日本ユニセフ協会

水や食料などの物資の供給や、子どもたちの避難シェルターの設置など
☎0120-88-1052

セーブ・ザ・チルドレン

マスクや歯ブラシなど衛生用品の配布や、子どもの心のケアの対応などに活用
☎0120-317-502

国連UNHCR協会

避難者の保護や食料などの支援物資の確保
☎0120-540-732

難民を助ける会

現地で支援活動を行うスタッフを派遣する費用や、近隣国での人道支援などに活用
☎03-5423-4511

アドラ・ジャパン

食料や衛生用品など生活必需品の支援や、避難した人たちが滞在するホームステイ先の募集など
☎03-5410-0045

国境なき医師団

避難する人への日用品や医療物資の支援などに活用
☎0120-999-199

ピースウィンズ・ジャパン

病院への医療物資の支援などに活用
☎0120-252-176



私たちにも、できることはきっとある



外務省HPより

東日本大震災の際には、ウクライナはもちろん、ロシアからも温かい支援をいただいています。

ウクライナ情勢に関する対応



東日本大震災に際しての諸外国からの物資支援・寄付金一覧



近永地区婦人会一日研修

6月12日、近永地区婦人会にて一日研修を行いました。

約3年ぶりの研修ということで、参加いただいた皆さんも出発前から張り切っておられました。四国中央市の紙産業技術センターを目的地として出発し、センター内の施設見学を行いました。お目当ての一つであった、水引細工体験はコロナウイルス感染防止の観点から中止となっており大変残念ではありましたが、施設内の展示などを通じて良い研修が行えたように思います。お昼にはいつもよりリッチなお食事をいただき、「周ちゃん広場」にてお買い物をして帰路につきました。外に出る機会がめきり減ってしまった方もおられて、久々の婦人会の研修は気分転換になる良い機会になったと、皆さん大変喜んでおられました。



久々のたのしかったね♪



紙細工にびっくり



たまにはリッチな食事♪

高齢者学級一日研修

7月6日、7日、11日の3日間、公民館主催の高齢者学級にて高知県黒潮町と久礼町にて一日研修を行いました。婦人会と同じく、高齢者学級の参加者の皆さんも久々の遠出に大変喜んでいただきました。コロナウイルス感染症の影響は全国各地に及んでおり、観光されている方もまばらな状況が見受けられました。直前に県内の感染者が急増したことで不安もありましたが、手指消毒やマスク着用の徹底、人ごみをできるだけ避けて行動することを心掛けて研修に臨みました。食事処も感染対策をしっかりといただけたところでありましたので、安心して食事をすることができました。高齢者学級についても約3年ぶりということもあって、とにかくこうやって仲間で研修に行けたことが何より嬉しかったと参加いただいた皆様から喜びの声をいただきました。



ホビー館にて



津波避難タワー最上階



また来年もみんなで行きましょう



第42回近永地区納涼大会の中止について

6月21日に行われた実行委員会にて、納涼大会の中止が決定いたしました。実行委員の皆様には、規模縮小での開催なども検討いただいたのですが、直近の感染状況などを考慮して、まだまだ安心して開催できる状況ではないことから全会一致にて中止が決定いたしました。県内や周辺地域のイベント開催状況を見ておりますと、大きなイベントについて開催しているところもあり、鬼北町においてもでちこんかは今年こそ開催しようという方向で協議が進んでおります。なかなか状況が好転する兆しが見えない中、厳しい選択をせざるを得ない現状ではございますが、コミュニティ活動がほとんどできていないことを大変危惧しております。10月には近永地区運動会の開催も予定しておりますが、先が見えない状況は同じです。8月中旬から下旬にかけて、運動会実行委員会を開き、開催の可否を決定いたします。また、中止となった場合においても可能な限りアイデアを出して、何かしらのコミュニティ活動ができないか模索して行きたいと思っております。納涼大会は中止となりましたが、7月25日には近永夏祭り(商工会主催)にて花火の打ち上げを予定しているとのこと。残念ながら出店やイベントなどは中止となっておりますが、花火を見て少しでも夏を感じていただければ幸いです。

昨年に引き続き、保育所の協力を得て、子ども達の盆踊りの様子を Youtube にて配信させていただこうと考えております。撮影と編集が終わり次第、地域の皆様に回覧などを通じてご連絡差し上げるようにいたしますので、今しばらくお待ちください。

※U-CAT でのダイジェスト放送も検討しています。



◀ 今、近永がアツい!!! ▶



人口が 10,000 人を割り、減少の一途をたどる鬼北町。町も様々な施策を展開して状況の打破に努めています。

最近で言えば、「近永駅周辺賑わい創出プロジェクト」はホットな話題ではないでしょうか。このプロジェクトは、何年も前から企画し、地域の皆様、北宇和高校の学生、伊予銀行などの企業、役場職員が一緒になって作り上げて参りました。町民の皆様への大規模なアンケート調査などを実施し、問題点を洗い出しながら、賑わいを取り戻すためのアイデアを練り続けています。少しずつ

ではありますが、アイデアが形となってきているのを感じています。中学校の建て替えや統合保育所の建設、ワーケーション施設等整備などのハード事業が目立ちますが、大事なのはそこに至ったプロセスや将来の活用方法だと思います。今後も近永駅舎の改築という大きな事業を提案しております。「何のために?」「駅舎を利用して新しいことを生み出せるのではないか?」「町なかのシンボルとなり、たくさんの人にお越しいただくにはどんな工夫が必要か?」それは何も建物を建てるだけで解決するものではありません。拠点となる施設を活用し、そこから何を生み出すか。この先が重要なのではないのでしょうか。提案している駅舎は、駅機能だけでなく、展示ブースやイベント開催のためのスペースを盛り込んだ使用用途に富んだものと聞いています。「あきらめてしまうこと」その先に希望などありはしません。次世代に繋ぐためのまちづくりを、この近永から発信していきましょう。誰もが「ワクワクドキドキ」できる瞬間を 1 回でも多く。「今、近永がアツい!!!」



図書新刊 入りました♪



近永公民館の貸出図書。
新刊のご案内です。



死神と天使の円舞曲 知念実希人

2匹の勇気が、きっとあなたを強くする！『優しい死神の飼育方』『黒猫の小夜曲』を超える、予測不能なスペクタクル！黒猫のクロは、今まさに自殺しようとする料理人に会う。彼は婚約者に拒絶され、さらにその彼女を喪い、絶望の淵に追い詰められたのだ。一方そのころ、ゴールデンレトリバーのレオもまた、新たな「未練」を解決しようと動き出した。「人魂」の噂が飛び交い、不審火事件が続く街で、一体何が起きているのか。すべての謎が一つに繋がったとき、シリーズ最大のピンチが2匹に迫っていた。『我が主様』の命により、動物の姿を借りて地上に降り立ったレオとクロ。彼らの本質は高位な霊的存在、いわゆる「死神」「天使」。「生と死」に寄り添う隣人たちの、心震わせるミステリーシリーズ第3弾！

宙ごはん 町田そのこ

大丈夫。わたしを頼って。きっと、この物語はあなたの人生を支えてくれる。2021年本屋大賞第1位『52ヘルツのクジラたち』『星を掬う』の先にたどり着いた救いと再生の物語。全国の書店員さん大絶賛！どこまでも温かく、やさしいやさしい希望の物語。



マスカレード・ゲーム 東野圭吾

解決の糸口すらつかめない3つの殺人事件。共通点はその殺害方法と、被害者はみな過去に人を死なせた者であることだった。捜査を進めると、その被害者たちを憎む過去の事件における遺族らが、ホテル・コルテシア東京に宿泊することが判明。警部となった新田浩介は、複雑な思いを抱えながら再び潜入捜査を開始する――。累計495万部突破シリーズ、総決算！

競争の番人 新川帆立

弱くても戦え！『元彼の遺言状』著者、注目の新鋭が放つ面白さ最高の「公取委」ミステリー。ウェディング業界に巣くう談合、下請けいじめ、立入検査拒否。体育会系直情女子と毒舌系天才キャリアの凸凹パディが、はびこる悪を成敗する！

あずかりやさん まぼろしチャーハン 大山淳子

一日百円で何でも預かります。東京の下町でひっそりと営業する「あずかりや」。「半年後に引き取りにこなかったらポストに投函して」と店主に託された手紙の行方は？突然店にかかってきた電話の相手は意外な女性で…。高倉健、緒形拳、石原裕次郎の三人が預けた「ある物」とは？日本屈指の盆栽の名人が遺した名木を、不肖の孫が受け継いだことから巻き起こる大騒動。累計30万部突破の大人気シリーズ第四弾！

殺した夫が帰ってきました 桜井美奈

都内のアパレルメーカーに勤務する鈴倉菜菜。菜菜は取引先に勤める穂高にしつこく言い寄られ悩んでいた。ある日、菜菜が帰宅しようすると家の前で穂高に待ち伏せをされていた。菜菜の静止する声も聞かず、家の中に入ってこようとする穂高。その時、二人の前にある男が現れる。男は菜菜の夫を名乗り、穂高を追い返す。男はたしかに菜菜の夫・和希だった。しかし、菜菜が安堵することはなかった。なぜなら、和希はかつて菜菜が崖から突き落とし、間違いなく殺したはずで…。秘められた過去の愛と罪を追う、心をしめつける著者新境地のサスペンスミステリー！